

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の効果検証について（令和3年度）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下「交付金」）は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止とともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るため、地方公共団体が地域の実情に応じて、きめ細やかに必要な事業を実施できるよう創設されました。本市では、令和3年度においては、通常分約4億2千万円、事業者支援分約1億円、合計約5億2千万円が交付されました。それぞれの交付金を活用し実施した事業が完了したことから、下記のとおり効果検証を行いました。

本市交付額合計：519,469,000円 交付金充当事業総事業費：652,393,131円

交付金の種類

交付金種類	対象事業等
通常分	感染症対策をはじめ、新型コロナウイルス感染症に対応するための事業について広く対象
事業者支援分	緊急事態宣言やまん延防止等重点措置により経済活動への影響を受ける事業者に対する支援事業が対象

交付金充当事業内訳

※1 本表では、実施計画掲載事業別に集計しています

単位：円

	事業名	総事業費	交付金充当額	活用区分（効果）
通常分	オンライン等非接触相談事業	438,976	328,460	感染症対策、DX推進
	ビジネスチャットツール導入事業	2,679,600	2,679,600	感染症対策、DX推進
	オンライン申請導入事業	1,135,200	1,135,200	感染症対策、DX推進
	LINEによる情報配信事業	2,376,000	2,376,000	DX推進
	市民向けPCR検査費用助成事業	1,608,224	803,724	感染症対策、生活者支援
	住宅リフォーム助成	18,424,000	18,314,000	事業者支援
	GIGAスクール推進事業（市単事業分）	2,957,559	2,090,000	GIGAスクール構想の推進
	実習生応援PCR検査費用助成事業	496,430	248,430	感染症対策
	保育園・学校施設における空調設備更新事業	66,895,400	66,895,400	感染症対策
	東児童センター空調更新・トイレ洋式化乾式化事業	65,219,000	19,717,000	感染症対策
	燕応援フェニックスクーポン発行事業	93,074,427	93,074,427	事業者支援、生活者支援
	「ふるさと燕」大学生等応援事業	7,108,449	7,108,449	その他
交通事業者応援クーポン発行事業	54,248,977	52,770,477	事業者支援	

（次ページに続く）

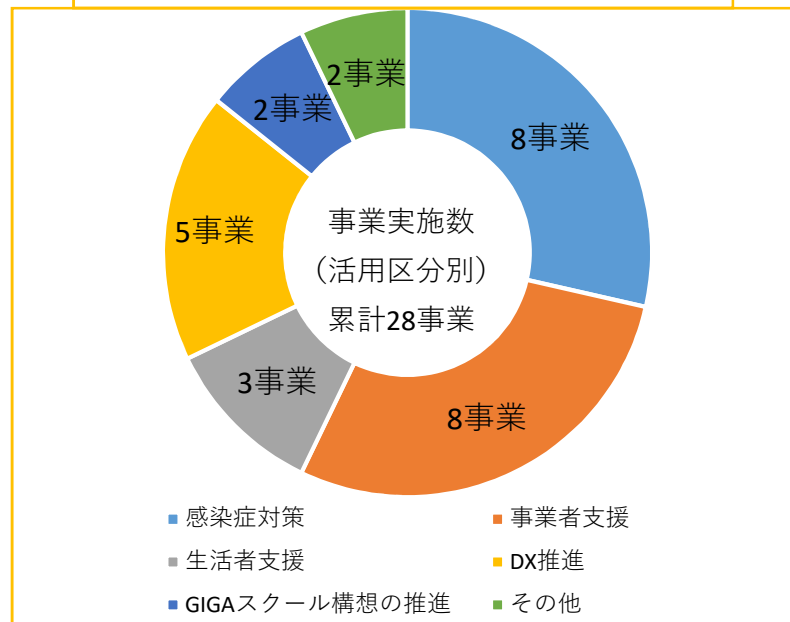
交付金充当事業内訳（続き）

単位・円

	事業名	総事業費	交付金充当額	活用区分（効果）
通常分	飲食店等事業継続支援金支給事業（※2）	108,825,475	88,742,475	事業者支援
	敬老お祝いクーポン券発行事業	25,664,362	25,664,362	その他
	農業者事業継続支援事業（※2）	62,365,375	137,375	事業者支援
	修学旅行保護者負担軽減事業	3,849,291	1,998,121	生活者支援
	西蒲原地区休日夜間急患センター支援事業	6,502,000	6,502,000	事業者支援
	公立学校情報機器整備費補助金	11,220,000	5,610,000	GIGAスクール構想の推進
	地方創生テレワーク推進交付金	84,607,374	19,630,500	DX推進
	小計	619,696,119	415,826,000	
	事業名	総事業費	交付金充当額	活用区分（効果）
事業者支援分	介護サービス事業所感染症リスク管理支援事業	2,518,000	1,371,000	事業者支援
	市内企業感染症リスク管理支援事業	17,258,012	9,040,000	事業者支援
	雇用継続支援事業	12,921,000	12,921,000	事業者支援
	飲食店等事業継続支援金支給事業（※2）	108,825,475	18,083,000	事業者支援
	農業者事業継続支援事業（※2）	62,365,375	62,228,000	事業者支援
	小計	203,887,862	103,643,000	
合計		652,393,131	519,469,000	

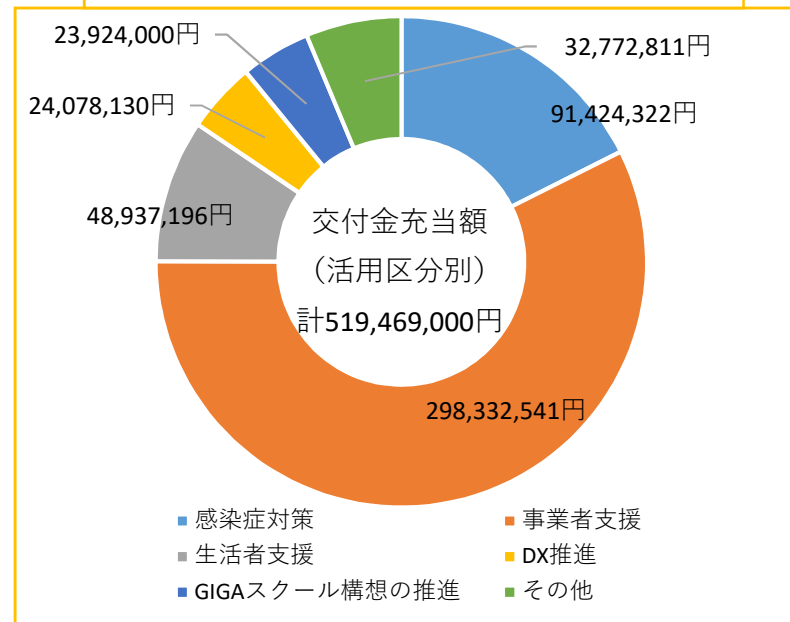
※2 当該事業は、通常分及び事業者支援分を充当しているためそれぞれ同額の事業費を計上しています。合計額は重複計上されている事業費分を除いて集計しています。

事業実施数内訳（活用区分（効果）別）※



※同一事業で複数の活用区分がある場合は、それぞれの区分に計上しています。

交付金充当額内訳（活用区分（効果）別）※



※同一事業で複数の活用区分がある場合は、充当額を案分して計算しています。

総括

令和3年度は、交付金を活用し、感染症対策や事業者支援、生活者支援など、きめ細かな事業を展開し、累計で28事業を実施しました。

事業実施内訳では、感染症対策や事業者支援、生活者支援、DX推進のほか、地方創生テレワーク交付金（イノベーション拠点整備事業）を活用した事業など、幅広い分野に対し交付金を活用しました。

充当額別でみると、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の影響などにより、特に事業者に大きな影響を及ぼしたことから、産業の下支えのため、飲食店等事業継続支援金支給事業や農業者事業継続支援事業、雇用継続支援事業など事業者支援に資する事業に重点的に交付金を活用したほか、公共施設の空調整備などの各種感染症対策、修学旅行キャンセル料の補助などの生活者支援、オンライン申請導入事業などのDX推進事業等に活用しました。

これらにより、企業の倒産件数が減少傾向となったほか、「ふるさと燕」大学生等応援事業において、先駆的な取り組みとして評価され、大学生等からは、「地元愛がさらに深まった」、「人とのつながりの大切さを感じて元気づけられた」等の評価を得るなど、各種支援に高い評価を得ることができました。

今後は、各種事業の効果検証を通じ、更なる効果が発揮できるような事業展開をしていくことが必要となっています。

次ページ以降では、交付金充当事業ごとに、事業概要や成果、得られた効果などについてまとめています。

参考データ

負債総額1千万円以上の企業の倒産件数

令和2年	令和3年
6件	3件

（東京商工リサーチ新潟支店調べ）



県外の大学生等に贈られた支援物資



テレワーク交付金を活用して整備したシェアオフィスの一部

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 検証結果一覧(令和3年度)

※本表では対策分類別及び款順に集計しています。そのため、実施計画記載事業とは事業名、事業費等が異なる場合があります。

(単位:千円)

■感染拡大防止対策

款	事業名	事業費	財源内訳					概要・効果等	担当課	
			地方創生臨時交付金	その他の国県支出金	地方債	ふるさと燕応援基金繰入金	その他一般財源			
民生費	つぼみ保育園空調改修(保育園整備事業)	17,494	17,141				353		つぼみ保育園の冷暖房設備改修工事を行い、保育環境改善工事を実施しました。	子育て支援課
	西燕保育園空調設備改修事業	44,654	44,144				510		老朽化した西燕保育園の空調設備の改修を行いました。	子育て支援課
	東児童センター改修事業	65,480	19,717	42,056			3,707		効率的に換気を行うため老朽化した冷暖房設備等の改修や清掃しやすく衛生的なトイレとするため洋式化・乾式化等の改修を行いました。	子育て支援課
教育費	実習生応援PCR検査費用助成事業	496	248	248					燕市在住または燕市出身の学生で、教育免許や保育士資格等の取得のため、市内または近郊の教育・保育施設や医療施設、社会福祉施設などで実習を行う学生を対象に、PCR検査にかかる費用の一部を助成しました。 【補助件数及び補助額】 36人 496千円	学校教育課
	新型コロナウイルス感染症対策費用補助金(学校管理費(小学校費))	125	125						感染症対策のため延期や変更となった小学校の修学旅行について、保護者の修学旅行費用の負担を軽減するため、キャンセル料相当額を補助しました。 【補助件数及び補助額】 3校 125,385円	学校教育課
	冷暖房設備改修工事(小学校整備事業)	5,610	5,610						燕西小学校図書室冷暖房設備改修工事、分水北小学校保健室冷暖房設備改修工事を行いました。	学校教育課
	各種大会遠征費補助金、新型コロナウイルス感染症対策費用補助金(学校管理費(中学校費))	3,809	1,873				1,936		各種大会遠征費補助金について、燕市内の小中学校に在籍する児童生徒の体育及び文化の向上と保護者の経済的負担軽減を図るため、PCR検査等を参加条件とする補助対象大会に出場する場合にかかる検査費用を補助しました。 【補助件数及び補助額】 1校(8人) 85,000円 感染症対策のため延期や変更となった中学校の修学旅行について、保護者の修学旅行費用の負担を軽減するため、キャンセル料相当額を補助しました。 【補助件数及び補助額】 5校 3,723,906円	学校教育課
小計		147,843	88,858	47,429			11,556			

■リモート化等によるDX推進のための取組

款	事業名	事業費	財源内訳					概要	担当課	
			地方創生 臨時交付金	その他の 国県支出金	地方債	ふるさと燕 応援基金繰入金	その他 一般財源			
総務費	Logoチャット等ライセンス使用料 (情報システム管理費)	4,143	4,143						ビジネスチャットツールライセンス使用料(2,680千円)、オンライン申請プラットフォーム使用料(1,135千円)及びオンライン会議システムライセンス使用料(328千円)を支出しました。	総務課
商工費	イノベーション拠点整備支援事業	92,372	19,631	58,891		13,850			テレワークなどの新たな働き方や地方移住の関心が高まったことを受け、市外企業の進出拠点を整備、運営する事業者を支援するため、経費の一部を補助(3件、63,047千円)しました。また、当該施設に同居する市外事業者への進出支援(11件、11,000千円)も行いました。	商工振興課
小計		96,515	23,774	58,891		13,850				

■情報発信充実のための取組

款	事業名	事業費	財源内訳					概要	担当課	
			地方創生 臨時交付金	その他の 国県支出金	地方債	ふるさと燕 応援基金繰入金	その他 一般財源			
総務費	燕市公式LINE使用料 (広報広聴費)	2,376	2,376						ごみ収集日を知らせるアラート機能や災害時の避難計画を立てるマイ・タイムライン機能など、公式LINEの機能拡張を図りました。	広報秘書課
	「ふるさと燕」大学生等応援事業	7,108	7,108						緊急事態宣言の発令により帰省を自粛する学生を支援するために応援物資を合計3回届けました。	地域振興課
小計		9,484	9,484							

■雇用の維持と事業の継続のための対策

款	事業名	事業費	財源内訳					概要	担当課	
			地方創生 臨時交付金	その他の 国県支出金	地方債	ふるさと燕 応援基金繰入金	その他 一般財源			
総務費	交通事業者応援クーポン発行事業	62,289	52,771			9,518			・感染症の影響を大きく受けている市内タクシー事業者を支援するとともに、ワクチン接種のための移動支援として、65歳以上の方を対象にクーポン券を配付しました。(事業者:9社 クーポン使用枚数:50,133枚) ・その後、3回目のワクチン接種を受ける65歳以上の方を対象に、クーポン券をワクチン接種の案内文に同封し、再度配付しました。(事業者:9社 クーポン使用枚数:8,875枚)	都市計画課
衛生費	総合医療対策費	6,502	6,502						感染症の影響により、受診者が減少している西蒲原地区休日夜間急患センターの減収相当分を負担し、事業の継続を支援しました。	健康づくり課
労働費	雇用継続支援事業	17,233	12,921			4,312			市内事業者が雇用調整助成金の申請を社会保険労務士に依頼する際に要する経費の一部を補助(230件[198社])しました。	商工振興課

■雇用の維持と事業の継続のための対策(続き)

款	事業名	事業費	財源内訳					概要	担当課	
			地方創生臨時交付金	その他の国県支出金	地方債	ふるさと燕応援基金繰入金	その他一般財源			
農林水産業費	新型コロナウイルス感染症対策農業者緊急支援事業	62,459	62,365				94		全国的な飲食店等への時短要請発令や外出自粛による外食需要の減少等による米価下落を受け減収となった農業者に対し、緊急支援として支援金を支給しました。(交付1,249件)	農政課
商工費	飲食店等事業継続支援金支給事業	108,826	106,826					2,000	感染症の拡大による外出自粛等の影響を受け、売上減少が続いている飲食事業者等に対し、事業継続に向けた支援金を支給(512件[528店舗]、105,600千円)しました。	商工振興課
小計		257,309	241,385				13,924	2,000		

■経済活動の再開と利用促進を支援するための取組

款	事業名	事業費	財源内訳					概要	担当課	
			地方創生臨時交付金	その他の国県支出金	地方債	ふるさと燕応援基金繰入金	その他一般財源			
民生費	介護サービス事業所感染症リスク管理支援事業	6,396	1,371	3,408			1,617		<p>【介護サービス事業所新型コロナウイルス感染症検査費用補助金】</p> <p>市内介護サービス事業所に対して、介護サービスに従事する職員のPCR検査にかかる費用及び抗原検査キット購入費について補助を行いました。補助率は、対象費用の4分の3、PCR検査費用は上限10,000円、抗原検査キット購入費は上限2,000円(従業員数に応じて累計上限あり)。</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象事業所数：19事業所 PCR検査対象者延べ人数：737人 抗原検査キット購入数：165個 <p>【介護サービス利用者新型コロナウイルス感染症検査費用補助金】</p> <p>市内介護サービス事業所で新たにサービスを利用、またはサービスを再開する利用者のPCR検査費用を負担した事業所に対して、検査費用の補助を行いました。補助額は、検査機関に支払った費用(税込み)から2,000円を除いた額で、上限28,000円、下限1,000円。</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象事業所数：15事業所 対象者人数延べ人数：334人 	長寿福祉課
衛生費	市民向けPCR検査費用助成事業	1,641	804	788			49		感染症流行地域往来者等に対し、PCR検査にかかる費用の一部を助成しました。助成額：1検体あたり検査費用の3/4(上限額10,000円)延べ186件に助成を行いました。	健康づくり課
商工費	市内企業感染症リスク管理支援事業	19,088	9,040	8,218			1,830		感染症の感染防止対策と社会経済活動の両立を図るため、市内事業者がリスク管理のために実施するPCR検査及び抗原検査キット購入に要する経費の一部を補助(353件、19,062千円)しました。	商工振興課
小計		27,125	11,215	12,414			3,496			

■需要喚起のための対策

款	事業名	事業費	財源内訳						概要	担当課
			地方創生 臨時交付金	その他の 国県支出金	地方債	ふるさと燕 援基金繰入金	その他	一般財源		
民生費	敬老事業	25,664	25,664						感染拡大防止のため中止とした敬老会に代わる事業として、対象者へ敬老お祝いクーポン券2,000円分（1,000円券×2枚）の贈呈を行い、燕応援フェニックスクーポン登録店へ引き続き敬老お祝いクーポン取扱店舗としての登録を依頼し、利用店舗へ補助金を交付しました。 ・対象者人数：13,372人 （市内に住所を有するS22.4.1以前生まれの人） ・補助金申請件数：625件 ・補助金交付額：24,135千円 ・通信運搬費ほか：1,529千円	長寿福祉課
商工費	燕応援フェニックスクーポン発行事業	93,121	93,075				46		感染症対策に取り組む市内の飲食店や小売店、理容・美容店等の利用促進及び消費喚起を図るため、広報つばめ5月号にクーポン券を掲載・発行（416店舗、92,173千円〔184,346枚分〕）しました。	商工振興課
土木費	リフォーム助成事業 (建築総務費)	18,424	18,314				110		市民の生活環境の向上を図るとともに、市内リフォーム市場の悪化を防止し、市内建築関連業者の工事受注の機会を増進するため「住宅リフォーム助成事業」を実施しました。 住宅リフォーム助成：286件	営繕建築課
小計		137,209	137,053				156			

■GIGAスクール構想への対応

款	事業名	事業費	財源内訳						概要	担当課
			地方創生 臨時交付金	その他の 国県支出金	地方債	ふるさと燕 援基金繰入金	その他	一般財源		
教育費	ICT教育推進事業	14,177	7,700	5,610			867		国のGIGAスクール構想に基づく機器整備に合わせ、それらを有効活用するための人材としてGIGAスクールサポーターを配置しました。	学校教育課
小計		14,177	7,700	5,610			867			